



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 ミスターマックス
コード番号 8203 URL <http://www.mrmax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 能章
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 中野 英一

TEL 092-623-1111

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	60,101	7.7	889	—	897	—	600	—
27年3月期第2四半期	55,806	1.9	△317	—	△284	—	△240	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	18.09	—
27年3月期第2四半期	△7.25	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	78,254	—	18,872	—	—	24.1
27年3月期	78,089	—	18,339	—	—	23.5

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 18,872百万円 27年3月期 18,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,400	4.5	1,240	—	1,260	—	800	—	24.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	39,611,134 株	27年3月期	39,611,134 株
28年3月期2Q	6,410,975 株	27年3月期	6,410,228 株
28年3月期2Q	33,200,534 株	27年3月期2Q	33,202,245 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間は、政府による経済・金融対策を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、円安による物価高などから個人消費が落ち込むなど、消費環境は引き続き厳しい状況が続いております。

その中でも、「普段の暮らしをより豊かに、より便利に、より楽しく」を経営理念とする当社は、商品政策において、「価値ある安さ」をお客様に提供するべく、特に購買頻度の高い、普段の暮らしに直結する商品について、年間を通じて低価格を実現する取り組みを強化してまいりました。

当第2四半期累計期間の商品部門別の実績は、全部門で前年同期を上回り、特に、飲料や加工食品などが好調な食品部門や、家庭紙や洗剤などが好調なHBC部門が売上を伸ばしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の営業収益は、601億1百万円（前年同期比7.7%増）と増収となりました。

収益面においては、既存店の売上が増加したことや前事業年度開店の新店の売上が寄与したことなどにより、営業総利益は149億98百万円（前年同期比6.9%増）となりました。一方で、販売費及び一般管理費は、消耗品費や水道光熱費、人件費の削減などにより141億9百万円（前年同期比1.6%減）となりました。これらの結果、営業利益は8億89百万円（前年同期は3億17百万円の損失）、経常利益は8億97百万円（同2億84百万円の損失）、四半期純利益は6億円（同2億40百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、商品や売掛金の増加などにより、前事業年度末に比べ1億65百万円増加し、782億54百万円となりました。

(負債)

負債は、預り金の減少などにより、前事業年度末に比べ3億67百万円減少し、593億82百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加などにより、前事業年度末に比べ5億32百万円増加し、188億72百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年10月29日の「平成28年3月期中間・通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,897	2,018
売掛金	1,544	2,143
商品	9,045	9,674
貯蔵品	77	92
その他	2,054	1,871
流動資産合計	14,621	15,801
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	16,877	16,289
土地	27,167	27,166
その他(純額)	5,546	5,321
有形固定資産合計	49,591	48,777
無形固定資産	171	143
投資その他の資産		
その他	13,705	13,531
投資その他の資産合計	13,705	13,531
固定資産合計	63,468	62,453
資産合計	78,089	78,254

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,558	9,065
電子記録債務	5,120	5,539
1年内返済予定の長期借入金	10,750	11,065
未払法人税等	—	145
引当金	308	363
その他	5,040	3,637
流動負債合計	29,777	29,817
固定負債		
長期借入金	20,349	20,199
退職給付引当金	704	715
店舗閉鎖損失引当金	867	867
資産除去債務	1,119	1,129
その他	6,932	6,652
固定負債合計	29,972	29,565
負債合計	59,749	59,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,229	10,229
資本剰余金	9,951	7,980
利益剰余金	622	3,192
自己株式	△2,598	△2,598
株主資本合計	18,204	18,804
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	85	85
繰延ヘッジ損益	49	△17
評価・換算差額等合計	135	67
純資産合計	18,339	18,872
負債純資産合計	78,089	78,254

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	53,448	57,681
売上原価	41,780	45,102
売上総利益	11,668	12,579
営業収入		
不動産賃貸収入	2,110	2,059
その他の営業収入	247	360
営業収入合計	2,357	2,419
営業総利益	14,025	14,998
販売費及び一般管理費		
販売費	2,791	2,829
一般管理費	11,552	11,280
販売費及び一般管理費合計	14,343	14,109
営業利益又は営業損失(△)	△317	889
営業外収益		
受取利息	47	48
受取手数料	110	102
仕入割引	10	9
その他	44	15
営業外収益合計	213	175
営業外費用		
支払利息	172	162
その他	6	4
営業外費用合計	179	167
経常利益又は経常損失(△)	△284	897
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16
テナント解約収入	12	2
補助金収入	29	40
特別利益合計	41	58
特別損失		
固定資産除却損	61	3
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	62	3
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△305	952
法人税、住民税及び事業税	62	83
法人税等調整額	△127	268
法人税等合計	△64	351
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△240	600

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成27年6月26日開催の定時株主総会決議により、同日付で会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金1,970百万円を減少させ、その他資本剰余金に振り替えた後、同日付で会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を減少し、繰越利益剰余金に振り替え、欠損の填補を行いました。

この結果、当第2四半期累計期間において資本剰余金が1,970百万円減少し、利益剰余金が1,970百万円増加しております。なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。